

令和2年度当初予算の財政状況について

総務部財政課
令和2年2月

I 予算規模

一般会計 457,685百万円

(令和元年度6月現計: 474,987百万円 △3.6%)

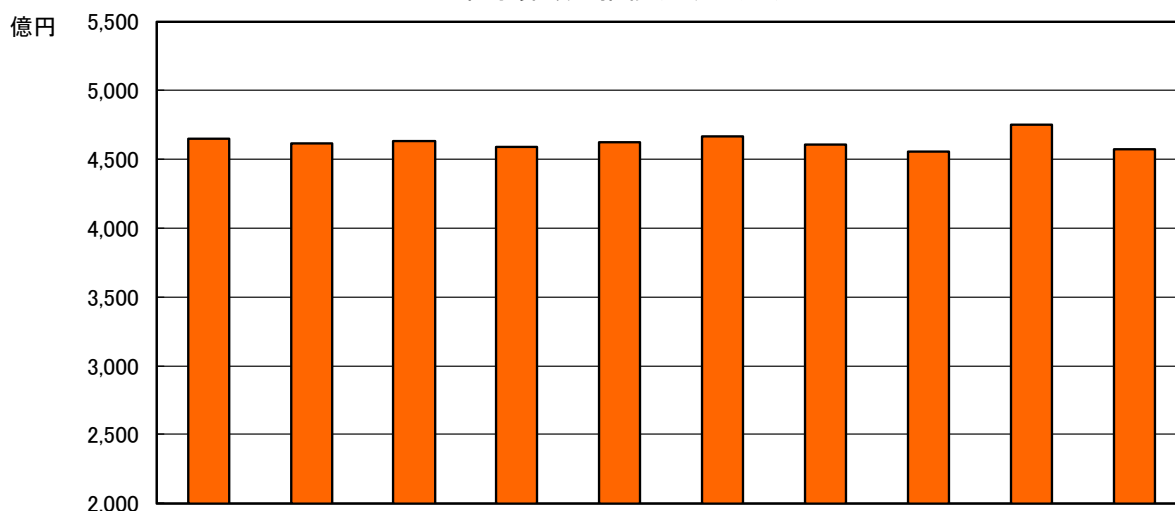
II 予算の全体像

1 歳入

<対前年度6月現計比>

(1) 実質県税	105,023百万円	(△3,009百万円	△2.8%)
県税	91,813百万円	(△2,281百万円	△2.4%)
地方法人特別譲与税	0百万円	(△13,938百万円	皆減)
特別法人事業譲与税	13,210百万円	(13,210百万円	皆増)
(2) 実質交付税	146,949百万円	(5,098百万円	3.6%)
地方交付税	131,399百万円	(6,004百万円	4.8%)
臨時財政対策債	15,550百万円	(△906百万円	△5.5%)
(3) 通常の県債	40,471百万円	(△9,342百万円	△18.8%)
(4) その他	151,242百万円	(△8,550百万円	△5.4%)
国庫支出金	53,433百万円	(△6,590百万円	△11.0%)
繰入金	3,514百万円	(△19,312百万円	△84.6%)
(下記基金繰入金除き)			
諸収入	44,569百万円	(13,934百万円	45.5%)
地方消費税清算金	37,154百万円	(4,808百万円	14.9%)
など			
(5) 基金繰入金	14,000百万円	(△1,500百万円	△9.7%)
(財源対策分)			

当初予算額の推移(一般会計)



	H23※	H24	H25	H26	H27※	H28	H29	H30	R元※	R2
予算額(単位:億円)	4,651	4,618	4,631	4,591	4,624	4,663	4,604	4,556	4,750	4,577
伸び率(単位:%)	0.7	△ 0.7	0.3	△ 0.9	0.7	0.8	△ 1.3	△ 1.1	4.3	△ 3.6

※当初が骨格予算のため6月現計予算額

2 歳 出

<対前年度6月現計比>

(1) 義務的経費	199,566百万円	(△ 1,825百万円	△ 0.9%)
人件費	116,474百万円	(216百万円	0.2%)
公債費	75,250百万円	(△ 2,109百万円	△ 2.7%)
扶助費	7,842百万円	(68百万円	0.9%)

<参考> 社会保障関係費の状況

(乳幼児・重度心身・ひとり親家庭医療費関係経費、介護保険関係経費、高齢者医療費のみの合計)	23,761百万円	(1,027百万円	4.5%)
---	-----------	---	----------	-------

(2) 投資的経費	88,225百万円	(△ 17,264百万円	△ 16.4%)
公共事業費	55,910百万円	(△ 12,674百万円	△ 18.5%)
(災害復旧事業費を除き、恩賜県有財産特別会計、流域下水道事業会計を含む)				
県単独公共事業費	14,848百万円	(259百万円	1.8%)
上記以外	17,467百万円	(△ 4,849百万円	△ 21.7%)
(公共施設等適正管理、防災行政無線整備、葦崎警察署建設など)				

(3) その他	169,893百万円	(1,787百万円	1.1%)
一般行政経費	122,856百万円	(5,862百万円	5.0%)
繰出金	7,663百万円	(△ 20,251百万円	△ 72.5%)
貸付金	38,057百万円	(16,428百万円	76.0%)
積立金	1,277百万円	(116百万円	10.0%)
など				

Ⅲ 財政状況の主なポイント

1 歳入

(1) 実質県税	105,023百万円	(対前年度6月比	3,009百万円減	△2.8%)
(内訳)				
・ 県 税	91,813百万円	(対前年度6月比	2,281百万円減	△2.4%)
・ 地方法人特別譲与税	0百万円	(対前年度6月比	13,938百万円減	皆減)
・ 特別法人事業譲与税	13,210百万円	(対前年度6月比	13,210百万円増	皆増)

- ・ 地方消費税率の引き上げ(1.7%→2.2%)により、地方消費税が増加するものの、実質法人二税が減少することなどにより、実質県税の総額は、前年度6月現計予算に比べ30億円減少の1,050億円程度となる見込み。

(参考：県税収入決算額対比)

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	R元見込	R2予算
実質県税決算額 (地方法人特別譲与税・ 特別法人事業譲与税除き)	111,687 (97,700)	107,049 (95,410)	106,619 (94,574)	110,651 (97,031)	107,467 (93,529)	105,023 (91,813)
対前年伸び率 (地方法人特別譲与税・ 特別法人事業譲与税除き)	10.7% (14.4%)	△4.2% (△2.3%)	△0.4% (△0.9%)	3.8% (2.6%)	△2.9% (△3.6%)	△2.3% (△1.8%)

※ R元は2月現計予算額、R2は当初予算額

(2) 実質交付税	146,949百万円	(対前年度6月比	5,098百万円増	3.6%)
(内訳)				
・ 地方交付税	131,399百万円	(対前年度6月比	6,004百万円増	4.8%)
・ 臨時財政対策債	15,550百万円	(対前年度6月比	906百万円減	△ 5.5%)

- ・ 地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税は、県税収入の減少が見込まれることに加え、中部横断自動車道に係る措置の増などにより、前年度6月現計予算に比べ51億円の増加となる見込み。
- ・ 臨時財政対策債については、国の地方財政対策において、発行額を抑制する方針であり、前年度6月現計予算と比べ9億円減少する。

※ 臨時財政対策債：地方一般財源の不足に対処するため、地方交付税の代替財源として、地方公共団体に発行が認められる特例地方債。後年度、元利償還金の全額が交付税措置される。

(参考:実質地方交付税決算額対比)

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	R元見込	R2予算
実質交付税決算額 (臨時財政対策債除き)	159,192 (133,192)	147,998 (128,342)	149,005 (128,063)	148,868 (128,726)	146,746 (130,615)	146,949 (131,399)
対前年伸び率 (臨時財政対策債除き)	△ 3.8% (△ 1.5%)	△ 7.0% (△ 3.6%)	0.7% (△ 0.2%)	△ 0.1% (0.5%)	△ 1.4% (1.5%)	0.1% (0.6%)

※ R元は2月現計予算額、R2は当初予算額

(3) 通常の県債	40,471百万円	(対前年度6月比	9,342百万円減	△ 18.8%)
(参考)				
臨時財政対策債を 含めた県債総額	56,021百万円	(対前年度6月比	10,248百万円減	△ 15.5%)
うち臨時財政対策債	15,550百万円	(対前年度6月比	906百万円減	△ 5.5%)

- ・ 通常の県債は、公共事業等について重点化・効率化を図ったことなどに加え、前年度に学校教育施設の建設が一時的に集中したことにより、前年度6月現計予算に比べ93億円減少する。

※ 通常の県債：道路・橋梁の整備、河川の改修など社会資本整備の財源とするための県債（臨時財政対策債を除く）

(4) 基金 14,000百万円 (対前年度6月比 1,500百万円減 △9.7%)

- ・ 実質交付税の増加などにより、基金の取り崩しは15億円減少するものの、実質県税の減少などにより、一般財源がなお大幅に不足することから、財源対策として140億円の主要基金の取り崩しが必要となる。

(財源対策分の主要基金の取り崩し額 (当初予算計上)) (単位: 億円)

	H27※	H28	H29	H30	R元※	R2
基金合計	88	160	160	155	155	140

※当初予算が骨格予算のため6月現計予算額

(令和元年度における主要基金の増減)

- ・ 令和元年度の基金取り崩しは、当初155億円を予定していたが、歳入においては、6月現計予算額に比べて、地方交付税が52億円の増、平成30年度決算による実質収支(繰越金)が26億円の増となったこと、歳出においては、事業費の確定に伴う減額などにより一般財源の不用が生じたことから、105億円の回避が可能となった。
 なお、現時点では残りの50億円について、財政調整基金から25億円、県債管理基金から10億円、公共施設整備等事業基金から15億円の取り崩しを見込んでいる。(決算段階で最終的な取崩額が確定する。)

(年度末の主要基金残高) (単位: 億円)

	H27	H28	H29	H30	R元		R2
					当初	見込	見込
財政調整基金	262	232	232	207	117	182	107
県債管理基金	177	168	158	148	98	138	88
公共施設基金	255	241	226	211	196	196	181
計	694	641	616	566	411	517	377

※県債管理基金の残高には、満期一括償還地方債の償還財源として積み立てた額を除く。

$\Delta 155$ (R元財源対策 $\Delta 155$)
 105 (R元取崩回避)
 $\Delta 140$ (R2財源対策 $\Delta 140$)

2 歳 出

(1) 義務的経費 199,566百万円 (対前年度6月比 1,825百万円減 △0.9%)

人件費	116,474百万円 (対前年度6月比	216百万円増	0.2%)
うち職員給	100,460百万円 (対前年度6月比	943百万円減	△0.9%)
うち退職金	11,868百万円 (対前年度6月比	265百万円増	2.3%)
公債費	75,250百万円 (対前年度6月比	2,109百万円減	△2.7%)
扶助費	7,842百万円 (対前年度6月比	68百万円増	0.9%)

- ・ 人件費は、会計年度任用職員報酬の物件費からの計上科目の変更などにより増加する。
- ・ 公債費は、県債等残高の計画的な削減に取り組んできたことなどにより減少する。
- ・ 扶助費は、児童入所施設等措置費、障害児施設給付費の増などにより増加する。

(参考) 社会保障関係費の状況 (主なもの)

23,761百万円 (対前年度6月現計比 1,027百万円増 4.5%)

乳幼児医療費	610百万円	(対前年度6月比	24百万円増	4.1%)
重度心身障害者医療費	1,527百万円	(対前年度6月比	21百万円減	△1.3%)
ひとり親家庭医療費	264百万円	(対前年度6月比	6百万円減	△2.2%)
介護保険関係経費	11,304百万円	(対前年度6月比	597百万円増	5.6%)
高齢者医療費	10,056百万円	(対前年度6月比	433百万円増	4.5%)

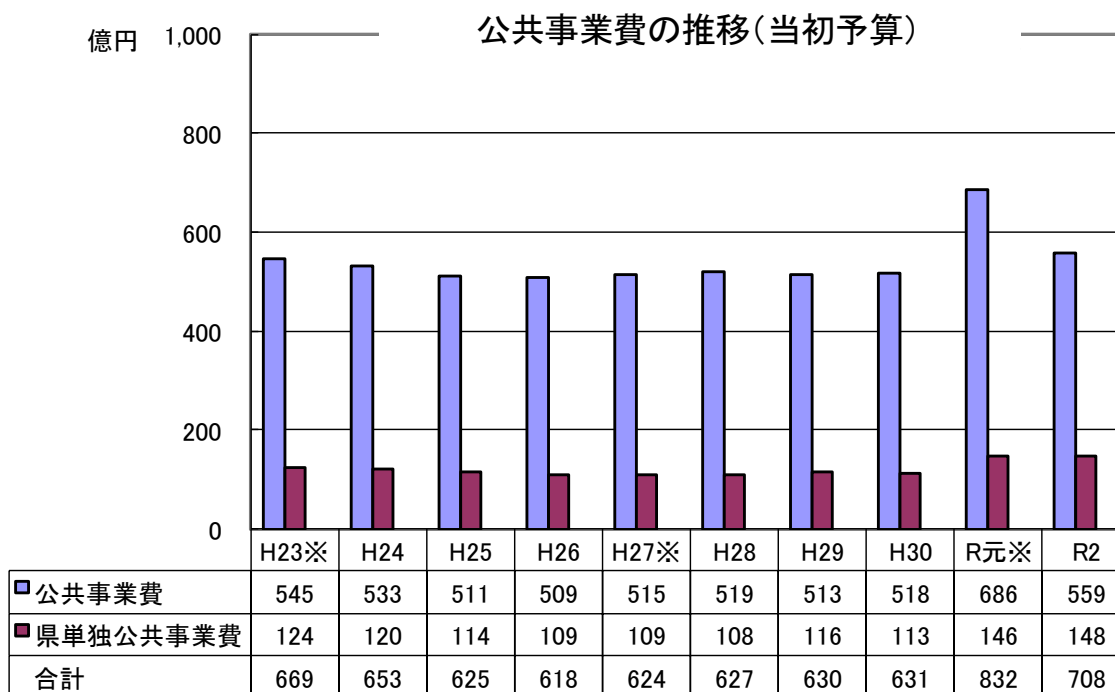
(2) 公共事業費

公共事業費 55,910百万円 (対前年度6月比 △ 18.5%)
 ※災害復旧事業費を除き、恩賜県有財産特別会計、流域下水道事業会計を含む

県単独公共事業費 14,848百万円 (対前年度6月比 1.8%)

公共事業費・
 県単独公共事業費合計 70,758百万円 (対前年度6月比 △ 14.9%)

- ・ 防災・減災に資する公共事業等については、有利な交付税措置のある「防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債」や「緊急自然災害防止対策事業債」、令和2年度に創設された「緊急浚渫推進事業債」などを活用することにより、最大限の事業費を計上した。
- ・ 通常の公共事業等については、県負担の水準を勘案し、事業費の重点化・効率化を図ったこと、令和元年度6月補正予算には国補の内示増分が含まれていることから、全体で124億円減少する。

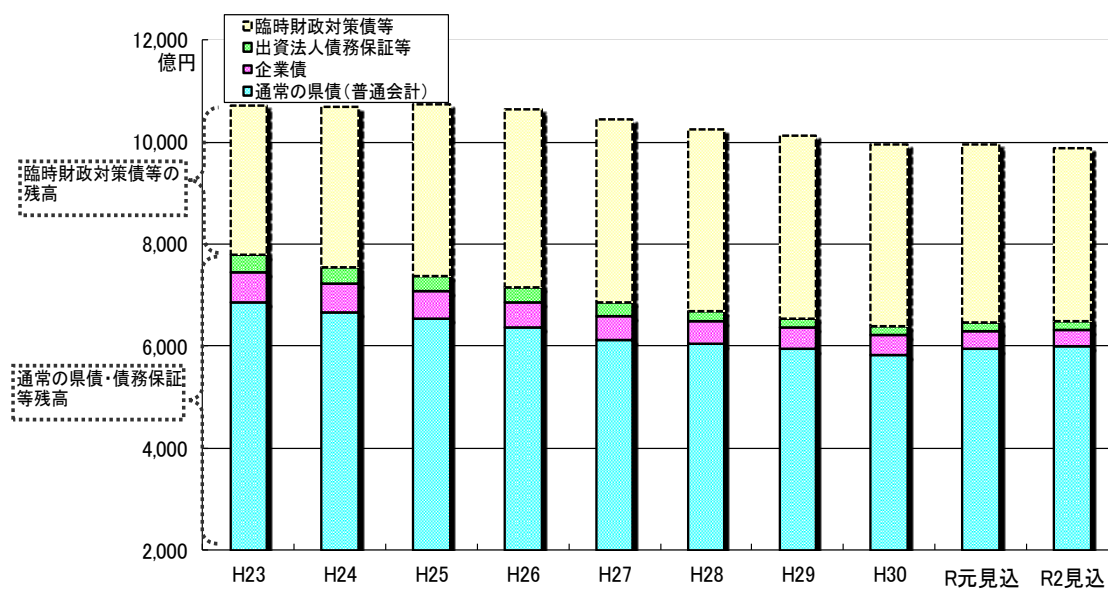


※ 当初が骨格予算のため6月現計予算額

(参考) 県全体の県債等残高の推移

- 令和元年度末の通常の県債等残高は、6,462億円の見込み。
また、現時点での令和2年度末残高は、有利な交付税措置のある地方債を積極的に活用することにより、6,482億円となる見込み。

県債等残高の推移



(単位:億円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元見込	R2見込
通常の県債(普通会計)	6,858	6,663	6,541	6,356	6,125	6,044	5,941	5,832	5,938	5,990
うち一般会計	6,641	6,510	6,391	6,206	5,970	5,887	5,785	5,675	5,780	5,825
企業債	598	563	531	501	473	444	415	388	361	333
出資法人債務保証等	341	330	311	286	267	188	177	168	163	159
通常の県債・債務保証等残高	7,797	7,556	7,383	7,143	6,865	6,676	6,533	6,388	6,462	6,482
臨時財政対策債等	2,915	3,140	3,357	3,498	3,580	3,583	3,582	3,564	3,490	3,408
合 計	10,712	10,696	10,740	10,641	10,445	10,259	10,115	9,952	9,952	9,890

※ H23からH30は決算額、R元以降は年度末見込額。

- 総合計画において、新たな財政運営目標として設定した「実質的な県負担を伴う県債等残高」については、防災・減災に資する公共事業等や公共施設の長寿命化に係る時限的で有利な交付税措置のある県債を積極的に活用することなどにより、令和元年度末残高は、5,120億円、令和2年度末残高は、5,123億円となる見込み。

(単位:億円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元見込	R2見込
実質的な県負担を伴う 県債等残高	5,520	5,409	5,329	5,218	5,136	5,075	5,008	4,964	5,120	5,123

※ 実質的な県負担を伴う県債等残高

県債残高などから後年度地方交付税により措置される額などを控除した額